令和6年度・西伊豆町子育て支援センター"たんぽぽ通信" 9月号



まだまだ残暑が厳しく暑い日が続いていますがこれから迎える秋は夏の疲 れた肌や弱った胃を助けてケアしてくれる「ビタミン」を豊富に含んだ野菜・ 果物・イモ類がたくさん収穫されます。旬の「さつまいも」は、消化や便通のい い元気な体を育むのでお勧めです。涼しさと一緒に食欲も戻ってくる時期な のでおいしいものをたくさん食べて元気に過ごしましょうね。

✓ いっしょに見せて~



みんなで

西伊豆町子育て支援センター

11日(水)

伊豆海認定こども園·☎0558-53-0755(呼)

安良里出張ひろば·☎0558-56-0211(教育委員会·呼)



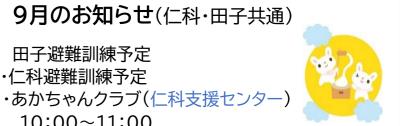












19日(木) センター会議のため、午後は閉所します

田子避難訓練予定

10:00~11:00

27日(金) 交通安全教室 10:30~11:00 仁科支援センター ☆下田警察署の交通指導員さんと 親子で交通安全について学びませんか

18日(水)・仁科避難訓練予定

14日・28日 8:30~11:30

土曜開所日

仁科支援センターにて

☆センターを利用する時には、体調等様子を見て、熱・風邪症状が見 られないようでしたら利用してください。

(判断に迷う時には支援センターにご相談ください。)

☆西伊豆町内に気象に関する各警報(波浪警報は除く)が発令された 場合、センターは1日閉所となります。途中で解除されてもセンタ 一はお休みとなります。











ぼくのお気に入りの絵本♥

「ざっくん!ショベルカー

子育てアドバイス⑥

巡回相談員

飯泉松文

乳幼児時期は対人関係力の土台づくり

今回は内容を変更しました。私達の対人関係力の基礎は乳児期につくられます。子育ての調子が狂うこ とが乳児期に発生の最大のピークがあります。それは、養育者の心身のゆとりが欠けた状態ではつまずき が起こりやすく悪循環に陥り深刻な親子関係の不調が形成されていきます。

マザリング(乳児の世話)は、ミルクを与える、おむつを替えるなど身体の健康管理だけでなく、そのつど 何かしらの愛らしい関わりを与えています。こうした世話を通して、子どもは身体的にも、情緒的にも譲ら れ、安心できるという信頼を心身に根付かせていきます。マザリングによる身体ケアの繰り返しによりあや されたりする母子間の相互交流の積み重ねを通して、譲られて安心できる信頼関係を築いていきます。こ の関係作りを愛着と言い、関係が築かれる1歳6か月頃までですが、これからも母子関係が維持されてい きます。マザリングが不適切に行われた場合は以下のような遅れ等が生じてきます。

- ①人への基本的な信頼関係や安心感が育っていない。
- ②身体感覚(おむつだな、お腹がすいたなど泣き方に違いがでてくる)が十分に育っていない。
- ③気分や気持ちに不安定で混乱しやすい。

〇次回10月号 「深刻な乳児期の人間関係がもたらすもの」

あかちゃん(子ども)に合わせた防災対策を

防災備蓄を見直し、防災対策について考えるきっかけになったと言う声が聞かれました。

大きな被害につながるような地震もいつ、どこで起こるかわかりません。引き続き注意していき ましょう。万が一に備えて「日頃からの備え」がいざと言う時に役立ちます。お母さんたちからも

あかちゃん(子ども)は環境の変化に敏感なため、普段から慣れていないミルクを 飲んでくれなかったり食べ物も初めて見るものには抵抗を示したりします。

日常備蓄(ローリングストック)と言う方法を知っていますか?普段から食べている食 料品を少し多めに購入しておき賞味期限の近いものから使った分だけ買い足すこと。 常に1定量を家庭に備蓄していく方法です。災害時に備えておくべき食料は少なくて も3日分と言われています。物流が再開するのに1週間ということも聞きます。

『心の安定に…』

先日、南海トラフ地震情報「巨大地震注意」が発令され心配な毎日でしたね。

避難生活が長引けば赤ちゃんもストレスになります。お気に入りのおもちゃ、絵本 を少し持っていくなどして赤ちゃんのストレスからくるぐずりを軽減できるようにし てあげましょうね。

授乳中のママには…

母乳のママも災害時、緊張や疲れから母乳が出づらくなるケースもあります。 調乳不要で常温のまま哺乳瓶にうつすだけの「液体ミルク」ならお湯や湯冷ましなど が手に入らなくてもすぐにあかちゃんに授乳できます。災害時は水が手に入らないこ ともあるのでもしもに備えてストックしておきましょう。